

日本外来精神医学会誌 執筆要項

1. 原稿構成

(1) 第1ページ目は表紙とし、

各々の著者の所属、

著者の氏名、キーワード、

連絡責任者の住所、氏名、電話、FAX、E-mail アドレス

を記載すること。

キーワードは5個以内とし、索引として役立つものを選ぶ。略語は使用しない。また、外国語を用いる場合は、適切な日本語がない場合に限る。

(2) 第2ページ目以降は、以下の順に作成する。

1.和文抄録及び英文抄録（和文抄録は800字以内、英文抄録は600words以内）、

2.本文、3.利益相反、4.謝辞、5.参考文献、6.表の説明、7.表、8.図の説明、

9.図

(3) 図、表は1点600字換算とする

2. 文字数、文献数、図、表

論文種別の文字数、文献数、図、表は以下の通り。

種別	文字数	図表	抄録	文献数	キーワード
臨床研究	15,000字以内	1点600字換算	和文800字以内 英文600words以内	制限なし	5個以内
症例報告	9,000字以内	1点600字換算	和文800字以内 英文600words以内	15編以内	5個以内
調査報告	15,000字以内	1点600字換算	和文800字以内 英文600words以内	制限なし	5個以内
総説	15,000字以内	1点600字換算	和文800字以内 英文600words以内	制限なし	5個以内
短報	4,000字以内	1点600字換算	和文400字以内 英文200words以内	5編以内	5個以内
論策	11,000字以内	1点600字換算	和文800字以内 英文なし	10編以内	5個以内

3. 費用

カラー印刷の代金、図のトレース費用は著者負担とする。

4. 所属

著者の所属は、論文に関係する仕事をした時のものを記すこと。

5. 表題

臨床研究、症例報告は、表題は簡潔にし、副題は極力付けないこと。臨床研究、症例報告、調査報告とも、表題は原則 40 字以内とすること（副題がある場合は、副題も含む）。

6. 原稿作成要項

原稿は以下の要項に従って作成すること。

- (1) 現代かなづかい、常用漢字を用いること（引用を除く）。
- (2) 外国語は極力避け、その使用は適当な日本語がない場合に限る。
- (3) 略語を使用した方が分かりやすい場合を除き、表題には略語を用いないこと。
- (4) 本文中に略語を用いる場合は、一般に使用されているものに限る。その場合、初出の際に省略しない語を記載し、略語を括弧内に示すこと。
- (5) 人物名、地名、化学薬品名は原語を用い、薬品名は一般名で記載し、必要に応じて商品名を付記する。数量については C.G.S.単位により表記すること。
- (6) 専門用語については、「精神神経学用語集」などを参考にする。
- (7) 英数字は半角文字、数字はアラビア数字を用いること。
- (8) 図・表については以下の要項に従うこと。

表は、必要な情報を簡潔明瞭に示し、何を示そうとしているか分かる表題を付けること。

図・表は、本文を参照しなくともその図・表のみで内容が分かるようにし、説明文・表題などは、極力日本語を使用すること。また、図 1、表 1 などそれぞれにアラビア数字で番号を付すこと。

図・写真は、縮小されても情報が読み取れる縮小可能な形であること。

本文中に図・表・写真の挿入箇所を正しく示すこと。

7. 謝辞

論文作成へ貢献したが著者資格を満たさない者がいれば、その所属、氏名、貢献内容を記載する。研究遂行の資金源を明示する必要がある場合は、論文本文末尾に記載する。

8. 利益相反

投稿論文に関連する利益相反の有無は著者全員について必ず記載する。

9. 引用文献

- (1) 引用文献は必要最低限にとどめること。
- (2) 記載順序は引用順とし、本文中の引用箇所は、その右肩にアラビア数字を記入すること。
- (3) 文献の書き方は、次の形式による。

- ① 雑誌の場合：著者名、表題、雑誌名、発行年、巻、通巻始ページ通巻終ページ

- ② 単行本の場合：著者名、書名、版数、発行社の所在地名、発行社、発行年
- ③ 分担執筆による単行本の中の部分の引用の場合：著者名、分担執筆部分の表題、編集者名、著者、版数、発行者の所在地名、発行社、発行年、分担部分の最初ページ、最終ページ
- ④ 雑誌名は、その雑誌指定の略名がある場合はそれを用い、Index Medicusあるいは医学中央雑誌の収集誌略名を用いること。
- ⑤ 発行年は西暦を用いること。
- ⑥ 著者名は3名までは全員を記載する。4名以上の場合は最初の3名を記載し、「、他」あるいは外国語文献の場合は「,et al」を付する。
- ⑦ Web ページの場合
著者名（判れば）、“Web ページの題名”、Web サイトの名称、入手先 URL、(参照日付)、とし、数年間は元データを保存する。